

燃えないごみ



汚れたものや中身の入ったものはリサイクルできません。軽くすすいで出してください。

飲料缶(資源)



アルミ缶・スチール缶は磁石で機械選別されるので同じ袋に入れて出せます。缶詰の缶など不純物が混ざると売却単価が下がってしまいます。

びん(資源)



手作業でキャップをはずし色分けしたものをリサイクル工場へ出荷します。びん類のうち約1/3はキャップ・ふたが付いたままです。キャップ・ふたは、はずして不燃物の目に出してください。

不燃物



ガラス・せともの類と鉄類は機械選別できるので同じ袋で出せます。スプレー缶は穴を開けずに不燃物と別の袋に入れて出してください。



4月より燃えないごみの分別が変わり、収集区分以外のものは選別して取り除きます。量が多いので大変です。

雨や雪の日の資源ごみ(古紙、古着・古布)の出し方

これから、雨などが降りやすい季節になります。資源ごみ(古紙、古着・古布)のごみステーション回収(行政回収)を毎月1回実施しております。ごみの量を減らしリサイクル率を増やすため、ご協力をお願いします。

古紙

古紙は、濡れてもリサイクルに支障がありませんので、雨天でも回収します。種類ごとに紙ひもなどで束ねるか、紙袋に入れ、ひもで結び中身が出ないようにしてお出してください。

※シュレツダー細断紙は袋に入れても回収されません(有価物集団回収(廃品回収)や碓氷川クリーンセンターへ直接搬入をお願いします)。

※ビニール袋に入れると、古紙とは判断されず回収はされません。

※防水加工紙、印画紙、食品残渣のついた紙などは出せません。



紙ひもなど



紙袋



ビニール袋



シュレツダー細断紙

古着・古布

古着・古布は、濡れるとカビの原因となりリサイクルができなくなりますので、できる限り雨天に出すのはご遠慮ください。雨天でも出す場合は、透明・半透明のビニール袋に入れて、水が入らないようにしっかり封をしてください。

※燃えるごみ指定袋を使用する場合は、燃えるごみと区別するため、袋の見やすい場所に「古着」と書いてください。

※ボタン・ファスナーなどは取らずにそのまま出してください。

※布団類、カーペット、汚れが著しいものなどは出せません。

【資源ごみの碓氷川クリーンセンターへの直接搬入】

月曜日～金曜日(年末年始を除く)の午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分に種類ごとに分別して搬入してください。(資源ごみについては、市の燃えるごみ指定袋に入れる必要はありません。処理手数料もかかりません。)

※資源ごみ(古紙、古着・古布)のごみステーション回収(行政回収)は、有価物集団回収(廃品回収)を補填するために実施するもので、できる限り地域の団体が実施する有価物集団回収をご利用ください。

問合せ▶環境政策課廃棄物対策係(☎内線1881)